

自分の学力を上げたいのなら、

**アウトプット > インプット** がポイント！

アウトプットとは、「出力する」「生み出す」「発信する」という意味です。インプットはアウトプットの反対の意味なので、「入力する」ことになります。学習の場面では、自分の頭の中に知識や情報入れることがインプット、考えて表現すること（問題を解くこと）がアウトプットです。つまり知識を入れる作業よりも、問題を解く時間を多くしましょうということなんです。もちろん、知識や情報を得るためにインプットは大切です。しかし、インプットだけでは、人間は成長できません。例を1つ挙げます。プロサッカー選手の多くはたくさん練習してプロになっています。見ただけでプロになれた人は一人もいません。多くの人たちは、教わった技術や見て学んだ技術を何度も練習して自分のものにしていきます（たまに見ただけでできる天才もいますが…）。君たちも、本気で何かを身に付けたいと思ったときは、同じことを何度も繰り返し行っていることが多いはず。そして、その多くはインプットよりアウトプットを繰り返しているのです。もう、わかりましたね。とにかくアウトプットなのです！

## 中村のおすすめ勉強法 （中村が過去にやっていた勉強法になります）

### 1 とにかく書く！そして問題を解きまくる！ （アウトプット）

とにかくこれが一番大切。よく、教科書やワークを見ているだけで「勉強した！」と言い張る人がいますがNo!No!No!しっかりとアウトプットしましょう。また、書くだけでなく“口”に出しながらやるとさらにGoodです。問題を解くと、どこがわかっていないのかもわかり一石二鳥ですよ。※いらぬ紙に、ボールペンでとにかく書きまくりましょう。ボールペンだとインクの減りでやったかどうかがよくわかります。テスト期間中に2本なくせるように頑張ってみると良いですよ！

### 2 自分でまとめてみる！ （アウトプット）

個人的には一番好きな勉強方法です。自分専用ノートをつくるとなんかやる気が出ます！ただ、B5のノートにまとめるだけだと時間が掛かってしまい効率が悪くなってしまいますので、コンパクトにまとめることがポイントです。また、皆さんがよくやってしまうのが、教科書を読みながらまとめることです。まとめるときに大切なのが、全体を理解すること！全体を理解すると大切なところが浮かび上がってくるのでそこをまとめると良いです。読みながらやると、とにかく時間がかかって、いつしかやらなくなっていきます…（経験者も多いはずw）。

### 3 用語などを正確に理解する！ （インプット）

言葉の意味を正確に理解することはインプットにおいてとにかく大切なことです。ここが曖昧だと、アウト・プットはできません。